

次期産業プラン(新とちぎ産業成長戦略(仮称))素案(部会案)の構成

I 策定の趣旨

1 策定の背景・意義

県では、令和2(2020)年度を目標年次とする“とちぎ産業成長戦略”を平成28(2016)年3月に策定し、ものづくり産業やヘルスケア等の新たな成長産業の振興、中小・小規模事業者の支援などの様々な産業振興施策に取り組んできた。

このような中、人口減少や少子高齢化の更なる進行、Society5.0実現への潮流に加え、新型コロナウイルス感染症による影響など、本県産業を取り巻く社会経済情勢は大きく変化している。

本県産業が将来にわたり成長するためには、経営基盤の安定・強化や雇用の維持・創出等により危機的状況を早期に克服した上で、新たな成長の取り込みによる、本県産業の活性化が重要である。

このため、本県の強みを生かした更なる産業振興施策を推進する次期産業プランを策定する。

2 プランの位置付け

- ・本県産業の目指すべき将来像やその実現に向けた産業振興施策の方向及び具体的な取組を示す本県の産業振興施策の基本指針
- ・中小企業・小規模企業振興条例に基づく指針

3 計画期間

令和3(2021)年度～令和7(2025)年度(5年間)

II 本県産業を取り巻く社会経済情勢の変化

①人口減少・少子高齢化の更なる進行

②グローバル化の進展

③技術革新によるSociety5.0実現への潮流

④環境・エネルギーに関する社会変革や自然災害・感染症等への対応

- ・新型コロナ等からの回復や今後のリスクに備えた経営基盤の安定・強化
- ・「新しい生活様式」による企業活動等の変容をチャンスととらえた企業の成長

III 本県の産業の特徴と課題

1 本県の立地環境・地域資源

- [特徴] ・産業活動の基盤となる恵まれた土地や水資源
 ・日光などの観光地、優れた歴史と文化
 ・道路や鉄道網の整備による地理的優位性
 ・農産物や伝統工芸品など多様な地域資源

2 本県産業の特徴と課題

(1) 本県の産業構造

- [特徴] 全国上位の県内総生産、県民所得
 [課題] ・未来技術の社会実装の促進やベンチャー創出等による次世代産業の創出・育成

(2) 製造業

- [特徴] 製造品出荷額等の増加、デジタル技術の導入が少ない中小企業、下請的立場にある多くの中小企業
 [課題] ・戦略産業分野の競争力強化とものづくり未来技術の活用
 ・企業の海外展開や県産品の販路拡大

(3) 商業・サービス業

- [特徴] 事業所の減少、従業者の増加、ICT導入の遅れ
 [課題] ・小規模事業者の経営安定・発展に向けた行政や商工団体等による支援の充実
 ・キャッシュレス決済などから得られる販売データ等の分析による新商品等の開発

- [製造業と商業・サービス業に共通する課題]
 ・円滑な事業承継の促進、BCP未策定企業等への普及啓発及び策定支援

(4) 観光

- [特徴] 近年の観光客入込数等の増加傾向
 [課題] ・観光誘客と宿泊数の増加に向けた観光素材の掘り起こし、磨き上げとターゲットに応じた効果的な情報発信
 ・多言語対応の充実などの受入環境の整備

(5) 企業立地

- [特徴] 本県における企業立地の堅調な推移
 [課題] ・本社や研究所等の立地促進に向けた誘致活動の強化
 ・企業の立地需要に対応するための、市町との役割分担と相互協力による産業団地整備

(6) 雇用・産業人材

- [特徴] 就業形態の多様化、女性・高齢者・障害者(雇用率)・外国人の労働者の増加
 [課題] ・女性、高齢者、外国人等の就労やU I J ターンの促進
 ・未来技術に対応できる人材の育成
 ・長時間労働の是正や多様で柔軟な働き方の実現

新型コロナウイルスの影響への適切な対応(サプライチェーンの毀損や観光客の減少など)

IV 本県産業が目指すべき姿(将来像)

1 本県産業の10年後のイメージ

- ① Society5.0時代に向け、あらゆる産業において未来技術の活用等によるデジタルトランスフォーメーション(DX)やSDGsの取組が進むことにより、次の時代の成長を担う“次世代産業”が創出され、本県産業が持続的に発展している
- ② ものづくり産業やサービス産業など多様な産業の成長や、中小企業・小規模事業者の活性化などにより本県産業がバランス良く発展し、創出された付加価値が更なる付加価値を生み出す好循環が進展している
- ③ 東京圏との近接性や充実した高速交通ネットワーク、大規模な自然災害リスクの少なさなど本県の優れた立地環境の魅力が国内外に浸透し、企業の拠点拡大やリスク分散の動きの中で、“とちぎ”が選ばれ続けている
- ④ 成長する海外市場に挑戦する企業が増加するとともに、インバウンド需要の取り込みが進展し、「海外から稼ぐ」流れが加速している
- ⑤ 優れた観光資源の掘り起こし・磨き上げにより、本県の魅力が向上し、国内外から多くの観光客が訪れ、賑わいで溢れている
- ⑥ 個人の希望や企業の人材ニーズに即した雇用の実現や時代の変化に対応できる人材の育成により、多様な人材が本県産業の成長を支えている

2 本県産業が目指すべき姿(将来像)

**Society5.0時代を切り拓き、飛躍するとちぎの産業
 ～多様な産業の成長による価値創造の好循環の実現～**

3 基本姿勢

- すべての県民や企業が魅力・実力のある“とちぎの産業”を支える担い手として協働する
- 地域社会が連携・協力し、多様な経済活動を相互に支える
- 変化に対応し、成長に向かってチャレンジし続ける

V 将来像実現に向けた産業振興施策の方向と具体的な取組

1 産業振興施策の方向と具体的取組

(1) 重点的な振興分野 重点的に振興を図る6つの分野

- ① 本県産業の持続的な発展を実現するため、次世代産業の創出・育成に取り組む。
 <具体的取組>【次世代産業創造プロジェクト】
- ② 多様な産業の成長による地域経済の更なる好循環を生み出すため、サービス産業の育成・発展を図る。
 <具体的取組>【サービス産業発展プロジェクト】
- ③ 全国有数のものづくり県である強みを生かし更なる本県産業の成長を実現するため、ものづくり産業の戦略的な振興を図る。
 <具体的取組>【ものづくり産業躍進プロジェクト】
- ④ 更なる産業集積や成長分野の取り込みによる本県産業の競争力強化と安定した雇用の創出を実現するため、企業の立地と定着を促進する。
 <具体的取組>【企業誘致プロジェクト】
- ⑤ 海外の成長を本県に取込むため、企業の海外展開を支援する。
 <具体的取組>【グローバル展開プロジェクト】
- ⑥ 多くの観光資源を生かして人を呼び込み、地域の稼ぐ力を向上させるため、魅力ある観光地づくりに取り組む。
 <具体的取組>【観光立県とちぎプロジェクト】
- (2) 産業成長の基盤 本県産業の成長の基盤となる取組
- ① 多様な人材による企業の成長の実現と魅力ある雇用に創出するため、産業人材の確保・育成に取り組む。
 <具体的取組>【産業人材の確保・育成】
- ② 本県産業の活力ある成長を実現するため、中小企業・小規模事業者の支援に取り組む。
 <具体的取組>【中小企業・小規模事業者の活性化】

2 具体的取組の内容(別紙)

VI 本プランにおけるSDGsの位置づけ

○SDGsとは

○企業活動におけるSDGsの視点

○本プランの取組におけるSDGsの位置づけ

V 将来像実現に向けた産業振興施策の方向と具体的な取組 2 具体的な取組の内容

| 重点プロジェクト | ①次世代産業創造プロジェクト | ②サービス産業発展プロジェクト | ③ものづくり産業躍進プロジェクト |
|----------|--|---|--|
| | <p>1) Society5.0実現加速化に向けた未来技術の社会実装の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Society5.0実現加速化に向けた、AI等の導入・利活用促進のための拠点設置や関係機関が連携した地域課題の解決に向けた取組等を通じた未来技術の社会実装の推進及び、未来技術の活用等による持続可能な社会づくりを目指すSDGsの達成に向けた企業の取組の促進 <p>2) 次世代産業の創出・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本県産業の持続的な発展に向けた次世代産業を創出・育成するための、大学等の技術シーズを活用したベンチャー企業や地域における新たな価値を創出する企業の創出・育成 <p>3) 未来技術に対応できる人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Society5.0時代に企業が成長する基盤を構築するための、未来技術に対応でき、企業での未来技術の導入や生産性向上、高付加価値化の取組を担える人材の育成 <p>非接触サービスやロボット等未来技術の導入・利活用の促進</p> | <p>1) 技術革新等変化する環境への適応支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会経済情勢の変化に適応するための、未来技術等の活用による生産性向上、高付加価値化を実現する企業経営におけるイノベーションや、新たな社会課題の解決に挑戦する企業の創出 <p>2) 企業の成長を支えるサービス産業の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業の成長を支える対事業所サービスを育成するための、IT企業における先端技術の導入や人材育成等による技術力・提案力向上及び、物流を含めたサプライチェーンの効率化や、相互の経営資源を活用し新たなサービス等を創出するための業種を超えた企業間連携の促進 <p>ビジネスモデルの変革・創出等に取り組む企業への支援</p> | <p>1) 戦略3産業（自動車、航空宇宙、医療福祉機器）の重点支援によるものづくり企業の躍進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 戦略3産業を核としたものづくり企業の躍進のための、新技術・新製品開発や人材育成、国内外における販路開拓の支援及び、産学官金連携や知的財産の活用促進等 <p>2) 未来3技術（AI・IoT・ロボット、光学、環境・新素材）の活用を通じた競争力強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 未来3技術の戦略3産業等への活用促進や新規事業への展開支援、Society5.0に対応したものづくりのDXの促進、基盤技術の高度化によるものづくり企業の競争力強化 <p>3) “フードバレーとちぎ”の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ “フードバレーとちぎ”の推進による本県食品関連産業の一層の振興を図るための、食品関連企業の誘致促進及び、専門家のノウハウを活用した戦略的な商品開発、デジタルを活用した販路開拓・拡大、未来技術の導入等による生産性向上の取組の支援 <p>食品関連産業のデジタル活用による販路開拓支援</p> |
| | ④企業誘致プロジェクト | ⑤グローバル展開プロジェクト | ⑥観光立県とちぎプロジェクト |
| | <p>1) 産業団地の整備促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業立地の受皿となる産業用地のストックの確保による、企業の新たな立地需要に対応するための、200haを目標とした産業団地の整備の推進 <p>2) 新たな企業（本社、研究所、工場等）の立地促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生産拠点の国内回帰やオフィスの地方移転など、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けた新たな動きをとらえた、県内への立地の促進 ・ バランスが良く厚みのある産業構造を目指した、内需型産業であり豊富で良質な水など本県の強みを生かすことのできる食品関連産業の集積 ・ 選ばれる“とちぎ”を目指した、本県の優れた立地環境をPRや、「栃木県企業誘致・県産品（とちぎのいいもの）販売推進本部」と連携した誘致活動の推進 <p>3) 既立地企業の定着促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 設備投資や事業拡大等の事業展開への支援など、企業ニーズに的確に対応することによる、既立地企業の定着の促進 ・ 企業との意見交換や訪問活動等を通じた、企業の声の積極的な聴取による、立地環境向上など施策への反映 <p>4) 立地環境の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 立地規制に関する調整など、関係機関と連携した取組を通じた、立地環境の向上 ・ 物流を取り巻く社会構造やライフスタイルの変化等への対応及び生産性向上のための、物流機能の強化 <p>生産拠点の国内回帰やオフィスの地方移転など県内への立地促進 サプライチェーンの再構築や効率化の促進</p> | <p>1) 海外展開の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東アジアやASEAN地域、欧米諸国など、海外における販路開拓・拡大への積極的な取組に向けた、県内企業等のニーズや海外展開の取組状況に応じたきめ細かな支援及び、海外駐在員やジェトロ栃木貿易情報センターとの更なる連携を通じた海外展開支援の推進 <p>2) 海外展開を担う人材の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内企業等の海外展開を支援するための、本県の歴史や文化を理解し、語学力や国際感覚に優れた外国人材等を確保するための事業の展開及び、海外ビジネスに必要なスキルの向上を図るなど、海外展開を担う人材の育成 <p>3) 外資系企業の誘致・定着促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ジェトロ栃木貿易情報センターと連携した本県の投資環境の魅力をPRする等、様々な機会をとらえた、新たな資本、人材、技術、経営ノウハウ等を地域にもたらすことが期待できる外資系企業の立地等の促進 <p>県内企業の海外展開に向けた越境ECサイトの参入・活用促進</p> | <p>1) 受入態勢の整備・充実強化及び地域主体の観光地づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の観光振興の担い手となる人材の育成・確保及びDMOの形成を促進、地域資源の磨き上げやブランド化等に向けた取組、滞在性や周遊性の高い旅行商品開発などの促進 ・ 本県を訪れる観光客の利便性や満足度の向上及び、「新しい生活様式」に対応した安全・安心に観光できる受入態勢の整備促進 <p>2) 戦略的な観光誘客の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ DCレガシーを活用した、いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会を見据えた集中的なプロモーションの展開など、戦略的な観光誘客の推進 ・ 外国人観光客の誘客を促進するための、外国人旅行者も楽しむことができるコンテンツの造成やデジタルツール等の様々な媒体を駆使した効果的なPR及び、安心して快適に観光を満喫できる受入環境の整備 <p>安全・安心なコンテンツ・旅行商品の造成の促進 ワーケーションなど新たな宿泊モデルの推進 「新しい生活様式」に対応したアウトドアコンテンツ等の造成</p> |

| 基盤施策 | ①産業人材の確保・育成 | ②中小企業・小規模事業者の活性化 |
|------|--|--|
| | <p>1) 産業の成長を支える人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ICTやAI、IoT等新たな技術に対応できる人材やものづくり人材、海外展開を支える人材など、地域における産業の成長を支える人材の育成 ・ 産業技術専門校の機能強化による、企業や求職者のニーズに対応した体系的な人材育成の推進 ・ 「とちぎ技能五輪・アピリンピック2017」の開催を契機とした県内企業等における若年技能者の育成や技能継承の取組強化の流れの継続及び、県民の技能尊重機運の更なる醸成を図ることによる、次代を担うものづくり人材の育成 <p>2) 人材の確保と就労支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本県企業の就職情報等を効果的な発信による、県内学生の定着促進及び、首都圏で就学している本県出身者等の本県へのUIターン就職の積極的な推進 ・ 情報の効果的な発信と人手不足分野における職業訓練等による、本県企業の理解やミスマッチの解消 ・ 女性、高齢者、障害者等誰もが個々の能力を生かし仕事で活躍に向けた、きめ細かな就労支援 <p>3) 働きやすい環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業等における働き方改革や女性が活躍できる職場環境づくりの積極的な促進 ・ コロナ禍で広がった新しい働き方のスタイルであるテレワークなど、多様で柔軟な働き方の普及促進 ・ 新たな担い手である外国人材に対する適切な相談窓口の提供等による、働きやすく暮らしやすい環境づくりの促進 <p>テレワーク環境整備への支援</p> | <p>1) 中小企業・小規模事業者の経営基盤の安定・強化と持続的な発展に向けた支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 創業から成長、さらには円滑な事業継承に至るまでの切れ目のない支援による、中小企業・小規模事業者の持続的な発展 ・ 県・市町・商工団体や金融機関などの支援機関による、オール栃木体制で企業のニーズに合った効果的、効率的な支援を通じた、中小企業・小規模事業者の経営力の強化 <p>2) 地域資源を活用した産業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 伝統工芸品産業の振興を図るための、後継者・従事者の確保・育成、新商品開発、販路拡大等の取組の支援 ・ 日本酒や伝統工芸品をはじめとする本県特有の優れた地域資源を生かした、地域における消費拡大や観光客の増加等による地域振興を図るための、魅力的な新商品の開発や、デジタルツールの活用による効果的な情報発信の促進及び、海外を含めた販路拡大の支援 <p>3) 環境等に対応した企業の成長とSDGsの実現に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境やエネルギーに関する課題に対応しながら、本県産業の成長を実現するための、企業活動における環境負荷の低減の取組を促進及び、環境政策とも連携した、産業廃棄物の排出抑制や循環型社会の構築に向けた取組の推進 ・ 企業等によるSDGsの達成を通じた社会課題解決への取組を促進するための、県内企業等への理解促進や、SDGsの実現に向けた取組を行う企業等への支援 <p>円滑な事業承継の支援 事業継続計画（BCP）の取組の支援 円滑な資金繰りへの支援 デジタル技術の導入・利活用の促進</p> |